

仲間の仕事とくらしをまもり、 安定した仕事と賃金確保のために...



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数112100部(購読料は組合費に含まれています)
年間購読料1800円(定価50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

仲間のみなさん、8月末から 秋の拡大月間がはじまります

6月から「仲間のつながり夏の大会」として事業所との対話相談をひろげ新加入者の定着や仲間との絆を深めてきました。一方で劣悪な労働環境のもと痛ましい事故や不安を抱える従事者は後を絶ちません。組合は現場の内外で運動を前進させ従事者の声に寄り添い、賃金単価の引き上げや仕事確保、社会保障拡充等の要求で団結していきます。

8月末から「秋の拡大月間」がはじまります。いち早くスタートを切るには全世代の参加協力で、分会・群・組合を強く大きくする運動をすすめていきます。

秋の拡大月間の意義【要約】

- ①賃金・単価の大幅引き上げと建設産業の適正なルールづくりへの共同を広げ、産業の多数派結集で強大な組織建設をすすめ、1%実増を可能にする月間。(労働者供給事業もスタート)
- ②「総合5カ年計画」のいっそうの推進を加速させ業界・行政・政策の变革をめざし、仲間の仕事を守り組織力量を引き上げる月間。
- ③大衆的国民運動を前進させ、平和と憲法を守り、消費税増税・社会保障改悪阻止、「命の綱」土建国保を守りぬく月間。

みなさんに呼びかけます

みなさんの力を集めてこそ拡大運動は成功します。分会・群の役員に「自分ができること」を教えてください。

- 組合に入っていない仲間を紹介してください。●現場で困っている仲間「相談は組合へ」と声をかけてください。
- 悩んでいる仲間を分会や支部まで一緒に連れ添ってください。●分会や支部のとりくみ(住宅デー・レク・BBQ)に参加ください。●チラシ配布やポスター・立看板の設置などお願いします。●分会センターに集まって拡大行動に参加してください。

特定健診(40歳以上健診)で いのちと健康を守りましょう

健診受診は、重大な病気の早期発見で命と健康を守ります。多くの仲間が早期発見によって軽度の段階で治療を開始することは、保険料の引き上げを抑え、土建国保の運営を守ることもつながります。18年度からは、「保険者インセンティブ」が開始され、特定健診(40歳以上健診)・個別健康サポートの実施率が国の補助金算定に直接反映されることとなりました。みなさん、健診を受診しましょう!

夏のとりくみで仲間の絆を深め、 さらに強く大きな組合に

7・21参議院選挙の結果

参議院選挙は消費税増税、改憲、公的年金問題等の社会保障改革が争点とされていましたが、結果は自民公明の与党が改選議席の過半数(63議席)を超えました。しかし改憲に前向きな勢力は国会発議に必要な3分の2を占めるには至りません。また改選1人区32選挙区のうち、野党共闘の統一候補は10議席を獲得しています。国民は安倍政権がすすめる戦争が出来る国づくりには沖縄(米軍基地)、秋田(イージス・アショア配備)でも明確なNOを突き付けています。秋に向けても労働組合と市民との共同や地域での草の根の運動、国民的な課題、暮らしと平和、増税反対や憲法を守る大きな運動をいっそう大きくしていきましょう。

事業主のみなさんをお願いします

組合では支部・分会の役員や書記局が、順次、組合内の事業所を回って「土建タイムス」の貼り出しをお願いします。

「土建タイムス」を貼り出し、組合の業務や取り組みを視覚化し、興味を持っていたことで、従業員のみなさんに申請し忘れていた共済などがなかったか自己チェックしていたことや、業界・現場の状況・環境などにも関心を持っていたこともつながります。

9月には「土建タイムス」第6弾も発行されます。仲間が訪問した際には、ぜひご協力をお願いいたします。



「土建タイムス」の貼り出し 行動にご協力ください。

個別健康サポート(特定保健指導)で 生活習慣病の予防を!

個別健康サポートとは、特定健診の結果から「生活習慣病の発症リスクが高いが、今すぐ生活習慣を改善すれば予防できる」と判定された方を対象に、保健師、管理栄養士等の専門家が生活習慣見直しの支援を行う制度です。案内を受けた方は、個サポを利用し健康的な生活習慣を作ってください!



国交省は本気！ 5年後はすべての建設職人、330万人の登録めざす

建設キャリアアップシステムとは？

技能者ひとり一人の資格や現場の就業履歴を登録するしくみ。技能者、事業者ともメリットがあります。

建設技能者の経験と技能を正しく評価する新たな制度

2019年4月に建設技能者の能力評価制度が一部職種よりスタートしています。技能者に対してレベルに応じたキャリアアップカードが交付され、技能や経験に応じた賃金・処遇の実現をめざしていきます。技能者のレベルは4段階（現在はレベル1と4）です。



(国交省のパンフレットより)

メリットは？

- | | |
|-----|---|
| 技能者 | <ul style="list-style-type: none"> ① 経験や技能に応じた賃金・処遇を求める！ ② カードを示して働き先やお客様に技能をアピール！ ③ 技能能力アップに必要な経験や必要資格が明確に！ |
| 事業者 | <ul style="list-style-type: none"> ① 社会保険の加入確認など雇用管理にいかせる！ ② 作業員名簿作成など施工管理にもいかせる！ ③ 有能な技術・技能集団として地域にもアピール！ |

このシステムは地域建設産業「町場」でこそ利用価値のあるしくみです。

どうやって登録するの？

本部及び各支部で相談、または申請受付中！ ※準備中の支部もあります。

技能者と事業者登録の2つ（事業者は現場契約情報を登録、技能者は現場就業を蓄積していきます）。申請はインターネット、郵送・窓口申請の3つの方法があります。

組合員限定助成制度！

東京土建の組合員には技能者登録助成金があります！

カード発行後に支部へ申請すると一人2000円相当の助成をします。詳しくは支部にお問い合わせください。

東京土建が運営、働きながら学ぶ職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジで、木造建築の技と知恵を身につけよう

第25期生の募集開始

東京建築カレッジの第25期生（2020年4月入学生）の募集がスタート。入学選考会は全4回、下記のとおり学校説明会をおこないます。入学を希望する本人はもちろん、若手を採用・育成したい事業主も大歓迎です。どうしたら新規入職者を獲得・育成できるのか、率直に語りあいましょ。



伝統構法と在来構法による2階建て木造住宅づくりに挑戦。全国的にも珍しい教育実践です。（第22期生の実習棟上棟記念写真）

募集日程

	第1回募集	第2回募集	第3回募集	第4回募集
学校説明会	8月29日(木)	11月19日(火)	1月22日(水)	2月12日(水)
応募締切	9月5日(木)	11月28日(木)	1月30日(木)	2月20日(木)
入学選考会(試験)	9月11日(水)	12月3日(火)	2月5日(水)	2月26日(水)
結果発表	9月13日(金)	12月5日(木)	2月7日(金)	2月28日(金)

※説明会の開催時間 ①午後2時から ②午後7時から

※試験日の開催時間 午前9時30分から午後4時頃（説明会の会場も池袋校舎）

※第4回までで募集に満たない場合は、臨時の募集・試験を実施します。

※入学時35歳以上と大企業の方の試験は、第3回、第4回選考会となります。

※合格者が募集人員を超えた場合は、以後の募集はおこないません。

全ての支部からカレッジ生を送り出そう！

建設産業と組合活動のあつぎ、事業所の若手育成のため各支部で1人以上の応募者を確保しましょう。学校説明会では、関係者だけでなく、支部役員や書記も積極的にご参加ください。

カレッジの授業を一部紹介します

建築カレッジは「日本における建築の基本は木造建築にある」という考えのもと、大工技術を通して建築の基礎を学ぶことを重視しています。人と自然にやさしい木造建築の出番は、これからいつそう広がります。独自のカリキュラムは多彩で貴重なものばかりで、大工以外の専門職の方々にも大変好評です。

規矩（きく）術入門を学ぶ

正確で美しいものづくりを可能にする規矩術。「数学はこんなに役に立つのか」そんな声が聞こえてきます。知的刺激あふれる授業です。



人生で特別な2年間になる

埼玉県飯能市での林業体験

6月29日、林業実習として杉の苗木の下草刈りを体験しました。実習先の埼玉県・西川材産地では、設計施工者とも連携した市場創造型のとりくみが進んでいます。

その中心人物、飯能市の林業家、井上淳治さん（「木楽里」代表）から「木の家づくりに携わる君たちこそ、木の魅力を語れる人になってもいい」と激励されました。



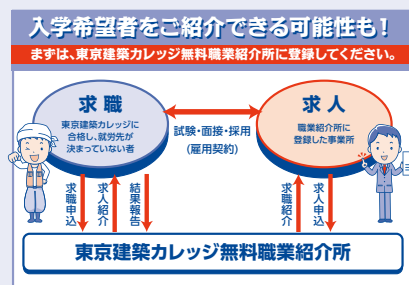
森林資源を活かす暮らしの在り方も考える。

建築カレッジ生は建設業界の宝。みんなで育てよう！

若手の確保と育成は今、建設事業主の共通の関心ごとです。未加入事業所へも働きかけ、建設産業の若い働き手確保と育成はどうしたらいいか、対話をするなかで入学者を確保しましょう。カレッジ研修生を派遣している中小事業主は「離職防止に役立つ。同世代の仲間ができるのが一番いい」。現場ではなかなか手ほどきできない道具の使い方、建築の基礎知識を教えてくれる」と話しています。詳細はお気軽に建築カレッジまで。

無料職業紹介所も開設

東京建築カレッジ（小林謙二学校長）は、「東京建築カレッジに働きながら学び、技術・技能と知識を身につけたい」と願うすべての人に対して通学（職業訓練）を保障し、OJT（現場実習）も行う事業所を職種や居住地ごとにいつでも紹介できるようにしたいと、無料職業紹介所を開設しました。新規入職者募集にむけ、紹介所に登録する事業所を大募集中です。



（問）電話 03-5950-1771